

安曇野市協働のまちづくり推進基本方針等策定・評価委員会 会議概要

1 審議会名 平成26年度第3回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり 推進行動計画策定・評価委員会
2 日 時 平成27年1月16日 午前9時30分から午前11時30分まで
3 会 場 穂高支所「大会議室」
4 出席者 栗田委員、内川委員、上野委員、布施委員、竹澤委員、遠藤委員、青柳委員、飯沼 委員、高井委員、小川委員、宗像委員
5 市側出席者 宮澤地域づくり課長、高山まちづくり推進担当係長、赤羽まちづくり推進担当 主査、齋藤まちづくり推進担当主事
6 公開・非公開の別 公開
7 傍聴人 1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日 平成27年1月16日
協 議 事 項 等
1 開 会
2 会長あいさつ
3 報 告 三鷹市「自治基本条例」及び「市民協働センター」視察の報告
4 審 議 (1) 協働のまちづくり推進行動計画の進捗状況について (2) 協働計画に基づく個別事業の進捗状況について ①市民活動センター ②安曇野市市民協働事業提案制度について ～安曇野市市制施行10周年記念事業～ ③区マニュアルの作成について ④自治基本条例について ⑤その他 (3) 個別協働事業について ①光城山1000人SAKURAプロジェクト ②不用食器リサイクル回収 ③地域を考える研究集会 ④ハーフマラソン ⑤その他 (4) その他

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に所定の手続により公開してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報 告

三鷹市「自治基本条例」及び「市民協働センター」視察の報告

【齋藤主事】先進地視察研修について報告

4 審 議

(1) 協働のまちづくり推進行動計画の進捗状況について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進行動計画の進捗状況について説明

【意見】区への加入率低下が地域の課題となっている。「区」マニュアルには、区へ全員が加入し、地域活動へ参画する、というような内容を盛り込むべきでは。

【宮澤課長】ぜひ、区には加入していただきたいが、区が任意団体である以上強制的に加入をさせることはできない。市民の皆さんが区に加入すべき意義等は区マニュアルに掲載している。地域コミュニティの必要性を訴えかけ、区加入を促進していきたい。

【意見】転入者に対して、区長の氏名、連絡先等は伝えていただけるか。また、区の役員になりたくない、という意見を多く聞くが、前任の区長さんがアドバイザーとして、区運営に携わっていく仕組みづくりの構築ができればよい。

【宮澤課長】転入者に対して、区加入チラシをお配りし、そこに区長さんの連絡先を記入したシールを添付し、連絡がとれるようにさせていただく。

【意見】区への加入率は年々どう推移しているか。

【宮澤課長】加入率については、微減している。ただ、加入世帯は増えているので分析をしていきたい。また、各地域によって、加入率にばらつきがある。それぞれ未加入の理由が区ごとに異なるので、今後区にあった、加入のすすめ方を考えていきたい。

【意見】区加入の必要性について出前講座を実施していただきたい。

【意見】災害の際、区加入、未加入関係なく、助け合う必要がある。

【意見】「区」マニュアルについて意見をいただいているが、市区長会で内容等すでに精査されていると思う。この場では、マニュアルの効果的利用等意見を出していくべき。

(2) 協働計画に基づく個別事業の進捗状況について

①市民活動センター

②安曇野市市民協働事業提案制度について

～安曇野市市制施行10周年記念事業～

③区マニュアルの作成について

④自治基本条例について

⑤その他

【宮澤課長】協働計画に基づく個別事業の進捗状況について説明

(3) 個別協働事業について

①光城山1000人SAKURAプロジェクト

②不用食器リサイクル回収

③地域を考える研究集会

④ハーフマラソン

⑤その他

【齋藤主事】個別事業について説明

【意見】不要食器リサイクル回収について、行関係部署側の評価シートを作ったことはよい。協働事業については企画の段階でコーディネーターが参画すべきと考える。

(4) その他